



追加の RFC (Request For Comments)を支援するために PCI DSS v4.0 タイムラインを更新

業界からのフィードバックは PCI データセキュリティ基準 (PCI DSS) の改革の基礎となります。

PCI DSS がペイメント業界に広範な影響を及ぼすため、PCI SSC は PCI DSS v4.0 のバリデーション文書について追加のフィードバックを求めています。これらのサポート文書を含めたステークホルダーのフィードバックの機会を拡大する結果として、PCI SSC は今般、PCI DSS v4.0 策定完了日について 2021 年第 4 四半期を目標といたします。PCI DSS v4.0 の発行および適用については現在決定に向けて検討中です。PCI SSC は目標とする発行日について今後数か月でご連絡いたします。

PCI SSC は PCI DSS v4.0 の「Report On Compliance (ROC)」書式、「自己問診票 (SAQs)」そして「準拠証明書 (AOC)」などバリデーション文書のドラフトにつき「Request For Comments (RFC)」を実施いたします。この RFC は 2021 年 6 月に計画されています。RFC への参加方法についての詳細は今後ご案内いたします。

新しいタイムラインには PCI DSS v3.2.1 から v4.0 への移行を支援するための移行期間も含まれることにご注意ください、そして新しい「未来日付」要件への対応を認められる日付も提示されます。

PCI SSC は 今後 PCI DSS v4.0 タイムライン変更に関するさらなる追加情報を提示します。PCI DSS v4.0 の最新の進捗状況を「The PCI Perspective ([PCI Perspectives](https://pcisecuritystandards.org))」ブログ上で更新してまいります。

2021 年 2 月